

報告書（社会貢献活動）

JBC／WBC CARES MASTER BOXING 佐賀大会

日時：令和7年3月16日（日）

11:00 受付、健診、計量

12:00 開会式 ボクシング教室 車いすパラボクシング

12:30 競技開始（40 試合）U-12,U-15,マスターズ

場所：佐賀県立白石高等学校 商業科キャンパス 武道館

試合役員：古田、岩崎、姫野、野田、恵良、棚町、小池、光武（ドクター）

参加者：80名

【詳細】

佐賀県杵島郡大町町（JR 佐賀駅から車で40分）にある、佐賀県立白石高等学校商業科キャンパス武道館をお借りして WBC ケアーズ大会を開催した。

総参加者80名というこれまでで最大の大会となり、40試合を行った。U-12、U-15、レディース、マスターズの順でスパーリング、マススパーリングを進行した。試合中にはお互いの応援合戦もあり声援が飛び交う熱い試合が続いた。

また、プログラムも盛況で、車いすボクシングの普及を兼ねた高校生によるスパーリングも披露され、元 WBO ミニマム級世界チャンピオン福原辰弥氏によるボクシング教室では、ジュニアの選手たちとともに白石高校の米国出身の英語講師の方も飛び入りで参加となり会場のボルテージが上がっていた。

休憩時間には大町町からの支援で名物の「たろめん」が無償で振舞われ、参加選手も観覧者も舌鼓をうち大会を通じて地域交流の場がうまれたことを喜ばしく思う次第であった。

ボクシングを通じて社会貢献活動に多大なご理解、ご支援を頂き大町町の皆さまと学校関係者の皆さまに対し心より感謝申し上げます。

以上





